

2024 年度事業報告及び決算報告

2024 年度事業報告

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2024 年度の活動を迎えるにあたり、これまでの活動結果を踏まえて継続性を維持すると共に 2022 年度末に策定した「森ボラの第 5 期 5 ヶ年計画（2023～2027 年度）」を基本に活動スタートしました。

2002 年の会の発足から継続している植栽・整理伐を中心とした実践活動は比較的順調に、協会員、参加者の健康と安全を第一に取り組んできました。

2015 年から始めた次世代の子供たちに森に親しみをもって貰える自然体験型教育活動である親子森林教室や、澄川南小学校の澄川都市環境林での野外学習は安全を最優先し、当初の予定を変更しながら活動を行いました。

支笏湖国有林の活動も計画通りの作業を実施する事ができました。

この 1 年間の活動を以下の通り報告します。

現場での活動機会は 124 機会、参加延べ人数は 1,422 人、内部企画は 23 機会、参加延べ人数は 308 人でした。2025 年 3 月 31 日現在の会員数は 69 名です。

【札幌市都市環境林】

〔有明第二都市環境林〕機会 3 回 参加延べ人数 20 名

今年は避難小屋前のギャップ地の下草刈り、食害防止網補修を重点的に行いました。

〔澄川都市環境林〕機会 87 回 参加延べ人数 1,080 名

森ボラの第 5 期 5 ヶ年計画に則り育林実践活動と生態系保全活動および環境教育活動を行いました。

育林活動では作業道整備、木道補修や E8、F1～F4、A4 区の整理伐を行い、E8、F4、A4 区の標準地調査も実施しました。

また、昨年から取り組みを開始した「グループ活動制度」として、苗畑、樹木園、ホダ場、炭焼き、等々専門分野の活動機会を増やす取り組みを行いました。

継続している右精進川の水質検査・水生生物生息調査は(株)建設環境研究所の協力を頂き 5 月、7 月、9 月に 3 回実施しました。

環境教育活動は後述します。

〔西野第二都市環境林〕機会 1 回 参加人数 13 名

西野第二は西区西野の「琴似発寒川平和溪流公園の森」に近接した 4.42ha の都市環境林で、ここの活動は昨年に引き続き外来種ニセアカシアの萌芽処理、整理伐、笹刈り、生長調査を行いました。

【道有林】**〔野幌森林公園道有林〕機会 10回 参加延べ人数 73名**

2024年度は「緑と水の森林ファンド事業」の助成を受け育林活動を行いました。過去の植栽地（169林班 85小班親子の森と 87小班の一部）の下草刈りと植樹祭予定地（169林班 87小班中央 1/3）の地拵えを行い、9月の植樹祭を滞りなく完了する事ができました。

【国有林】**〔野幌森林公園国有林〕機会 11回 参加延べ人数 85名**

野幌国有林（49・50林班 18.4ha 野幌トトロップの森）は石狩森林管理署と継続して2023年4月から5か年の協定を結び育林活動を行っています。前年度49林班へ小班の植樹を予定していましたが、ヒグマ注意報により中止となったため、5月に前年度予定の針葉樹130本・広葉樹120本を植栽し、広葉樹には獣害対策のハイトシェルターを設置しました。また10月には50林班り小班にてオイスカ・ユネスコ植樹祭を開催し植樹を行いました。複数の箇所ですズメ蜂の巣を発見したため、範囲を縮小して植栽し、蜂の活動が落ち着いた10月後半に有志により合計853本の針葉樹を植栽しました。

〔支笏湖 水明郷の森〕機会 3回 参加延べ人数 40名

水明郷の森（5456林班 17.82ha）は、昨年度から「北海道 CGC みどりところの基金」の支援を受けて継続して育林活動を行っています。植栽列・作業道の草刈り、生長調査を行いました。また2011年までに植栽し成長したイヌエンジュの除伐を昨年同様に実施しました。

〔支笏湖 CGC 烏柵舞の森〕機会 7回 参加延べ人数 90名

烏柵舞の森（5334林班 22.72ha）は「北海道 CGC みどりところの基金」の支援を受けて継続して育林活動を行っています。作業道、植栽列の草刈りと植栽予定地の枝落としを行い、5月には旧広葉樹列の第3、5、16区にアカエゾマツ700本の植栽を行いました。10月にはチャランケチャシに植えたハルニレの記念樹1本が獣害により枯れたため補植を行い、5月に植えたアカエゾマツが枯死した分の補植と新たに17～19区にアカエゾマツ700本の植栽を行いました。

アカエゾマツの補植活動は「セブンイレブン記念財団」の環境市民活動助成を受けて行いました。

〔支笏湖 道新ぶんぶんの森〕機会 1回 参加人数 14名

北海道新聞社ぶんぶんの森（1355林班 7.09ha）は密生しているカラマツに対し除伐率を変えて伐採した後の生長調査を行い、除伐率20%、33%の試験列の状況記録と枯損木整理、作業道草刈りと入口看板の補修を北海道新聞社立ち合いのもと実施しました。

【環境教育活動】**〔親子森林教室・森しり隊活動〕機会 7回 参加延べ人数 79名（機会・人数共に澄川等の活動と重複）**

子どもたちが森に親しみ、森を育てる活動をする親子森林教室は9年目となりました。今年度は、小学生17名とその保護者が参加しました。4月に植菌、6月に播種、7月に下草刈りと木工クラブ、巣箱作りを体験しました。夜の部はコウモリの話と探索、ホタル観賞を行い、9月の野幌での植樹祭、10月に「秋の森の大運動会」と称してスタンプラリー方式で森を歩きながらノコギリ体験、腐葉土観察、樹皮のビンゴなどの活動を行いました。今年2月に冬の森の観察、整理伐体験をしてソリ遊びを楽しみました。最終回は3月に、子どもたちが自らドリルでイタヤカエデに穴を開け樹液採取の方法を学びました。修了式では子どもたちと保護者から1年間の感想を発表してもらいました。最後にオリジナルの木製終了証書を贈って、参加した子どもたちや親の満足顔に手ごたえを感じて1年の活動を終わりました。外部からの参加者は延べ141名でした。

〔澄川南小学校〕機会 11回 参加延べ人数 57名（機会・人数共に澄川の活動と重複）

澄川都市環境林で、各学年でテーマを設け3年生は「すみなみまちじまん(澄川の森)」で、森に棲む生き物探しを行いました。4年生は「秋に紅葉するのはなぜか」でしたが観察時期がずれた為、樹々の形状観察と生き物探しを行いました。5年生は「SDGsと森のつながりで15番の(陸の豊かさも守ろう)」との関連でゴミ拾い活動を行い、なぜ森の中に色々なゴミが多数あるのか疑問と森への影響を思いつつ活動を行いました。6年生は「生き物同士のかかわり(自然の中での動物の食べ物調べ)」をテーマに森でエゾアカガエル、ダンゴムシ、ミミズなどを見つけ森での役割について学習と卒業記念樹を2本植樹して小学生最後の森の活動を終わりました。又、各学年ともマイツリーの観察と周長測定を行い森ボラはこれらの支援をしました。参加延べ生徒数は683名でした。

【その他】**〔企業のCSR活動支援〕機会 7回 参加延べ人数 35名**（機会・人数共に澄川の活動と重複）

2022年度から「㈱じょうてつ」が社会貢献活動(CSR)として、澄川都市環境林において森づくり活動を行うサポートをしています。今年度も昨年同様のカリキュラムで、森の観察、下草刈り、地拵え、清掃活動、植樹、整理伐等、1年を通して4回、季節に応じた活動をしました。じょうてつ社員延べ49名の参加者からは貴重な体験が出来たとの評価をいただきました。

昨年度から新たに日本道路㈱のCSR活動支援を行い野幌国有林、澄川都市環境林にて植樹をはじめ下草刈り、地拵え、整理伐、運材等の体験活動を行い日本道路社員延べ18名が参加しました。

〔コモドの森活動〕機会 2回 参加延べ人数 4名（機会・人数共に澄川の活動と重複）

誰もが気軽に森に触れ合う機会を増やすために企画した「コモドの森」活動は3年目を迎えました。参加者が中々増えていませんが正会員獲得のための取り組みとして継続して活動していきたいと考えています。

2024年度 年間活動実績

1. 森林保護・育成活動（多面对策事業を含む）

上段：計画

下段：実績

活動地名	面積 (ha)	実施内容	作業目的	回数	参加 延べ人数	摘要
都市環境林 有明第二 (札幌市30林班)	14.00	笹地還林植栽 針広混交林育林	倒木処理 食害防止網設置 生長調査	3	36	
				3	20	
都市環境林 澄川 (札幌市55・56林班)	88.58	澄川環境林基本計画 に基づき巨木の森を 目指す	整理伐、薪作り キノコ栽培 ホタル生息環境保全	85	1,275	活動拠点 多面对策 事業
				87	1,080	
都市環境林 西野第二 (札幌市199林班)	4.42	ニセアカシアの除伐 郷土樹種の保護	整理伐 ニセアカの萌芽処理	1	15	
				1	13	
道有林 野幌森林公園 (空知管理区169林班)	1.33	風倒被害地復興 針広混交林育林管理	地拵え、植栽 下草刈り 食害防止網の設置	9	135	野幌の森 再生事業
				10	73	
国有林 野幌トトロップの森 (49・50林班)	18.40	台風被害地復興 針広混交林育林管理	地拵え、植栽 下草刈り、生長調査 食害防止対策	10	150	育林管理 継続
				11	85	
国有林支笏湖 水明郷の森 (5456林班)	17.82	台風被害地復興 針広混交林育林管理	下草刈り 育林管理 モニタリング調査	3	45	育林管理 継続
				3	40	
国有林支笏湖 CGC烏柵舞の森 (5334林班)	22.72	台風被害地復興 針広混交林植栽 育林管理	下草刈り 植栽	7	105	育林管理 継続
				7	90	
国有林支笏湖 ぶんぶんの森 (1355林班)	7.09	台風被害地復興 針葉樹育林管理	作業道草刈り 標準列除伐 生長調査	1	15	育林管理 継続
				1	14	
その他	道民森づくりの集い(10月5日)			1	8	
				1	7	
計				120	1,784	
				124	1,422	

※活動総面積 174.36 ha

2. 教育支援・その他

上段：計画

下段：実績

場 所		回数	参 加 延べ人数	摘 要
親子森林教室 “森しり隊”	澄川環境林 野幌道有林	7	105	森づくり体験学習
		7	79	
澄川南小学校・ 野外活動支援	校内学習 澄川環境林	13	65	自然観察会
		11	57	
企業・団体 CSR活動支援	澄川環境林 野幌道有林	4	36	下草刈り、地拵え、植樹、 清掃活動、整理伐
		7	35	
コモドの森	澄川環境林	5	15	
		2	4	
計		29	221	
		27	175	

(注) 上記活動の回数および参加延べ人数は「1. 森林保護・育成活動(多面対策事業を含む)」のそれぞれの活動地に含まれています。

3. 内部企画

上段：計画

下段：実績

上段：計画

下段：実績

1. 自主企画		
日程	企画名	参加人数
5月	理事会 (5月13日)	11
		8
	総会 (5月13日)	20
		27
11月	理事会 (11月11日)	11
		8
	研修旅行 (11月12日～11月13日)	25
		18
	忘年会 (11月12日) ※研修旅行1日目	20
15		
通年	幹事会等(毎月+臨時)	169
		152
計 (参加機会 19回)		256
		228

2. 冬季セミナー		
日程	企画名	参加人数
12/18	会員例会・セミナー1	20
		22
1/23	会員例会・セミナー2	20
		21
2/12	会員例会・セミナー3	20
		19
3/13	会員例会・セミナー4	20
		18
計 (参加機会 4回)		80
		80

2024年度予算対実績表
(2024年4月1日～2025年3月31日)

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

科目	予算	実績	実績／予算	
【経常収益】				
受取会費	800,000	785,250	98.2%	
受取寄付金	3,200,000	3,373,377	105.4%	
受取助成金	3,600,000	3,288,320	91.3%	
受取利息	50	2,659	5318.0%	
雑収益	10,000	6,262	62.6%	
経常収益計	7,610,050	7,455,868	98.0%	
【経常費用】				
事業費	CGCみどりところの 基金支援活動	1,400,000	1,200,725	85.8%
	環境教育活動	600,000	576,982	96.2%
	その他活動	3,100,000	2,895,659	93.4%
	事業費計	5,100,000	4,673,366	91.6%
管理費	通勤費	400,000	340,680	85.2%
	会議費	10,000	43,865	438.7%
	旅費交通費	1,100,000	1,368,190	124.4%
	通信運搬費	250,000	233,363	93.3%
	消耗品費	150,000	186,726	124.5%
	賃借料	250,000	251,720	100.7%
	保険料	130,000	121,450	93.4%
	諸会費	80,000	64,000	80.0%
	リース料	91,080	91,080	—
	租税公課	8,000	20,460	255.8%
	支払手数料	30,000	26,529	88.4%
	管理費計	2,499,080	2,748,063	110.0%
経常費用計	7,599,080	7,421,429	97.7%	
当期経常増減額	10,970	34,439		
前期繰越正味資産	8,428,776	8,428,776		
次期繰越正味資産	8,439,746	8,463,215	100.3%	

活動計算書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

科 目	実 績	
【経常収益】		
【受取会費】		
正会員受取会費	65,250	
賛助会員受取会費	690,000	
受取入会金	2,000	
親子森林教室年会費	22,000	
体験参加費	6,000	785,250
【受取寄付金】		
受取寄付金		3,373,377
【受取助成金等】		
受取助成金		3,288,320
【その他収益】		
受取 利息	2,659	
雑 収 益	6,262	8,921
経常収益 計		7,455,868
【経常費用】		
【事業費】		
業務委託費	180,000	
諸 謝 金	81,000	
会 議 費(事業)	780	
旅費交通費(事業)	1,999,937	
車 両 費(事業)	53,735	
通信運搬費(事業)	9,552	
消耗品 費(事業)	2,043,077	
賃 借 料(事業)	67,200	
減価償却費(事業)	176,221	
保 険 料(事業)	9,759	
諸 会 費(事業)	10,000	
研 修 費	30,000	
支払手数料(事業)	2,105	
支払寄付金	10,000	
事業費 計		4,673,366
【管理費】		
(人件費)		
通 勤 費	340,680	
人件費計	340,680	
(その他経費)		
会 議 費	43,865	
旅費交通費	1,368,190	
通信運搬費	233,363	
消耗品 費	186,726	
賃 借 料	251,720	
保 険 料	121,450	
諸 会 費	64,000	
リース 料	91,080	
租税 公課	20,460	
支払手数料	26,529	
その他経費計	2,407,383	
管理費 計		2,748,063
経常費用 計		7,421,429
当期経常増減額		34,439
税引前当期正味財産増減額		34,439
当期正味財産増減額		34,439
前期繰越正味財産額		8,428,776
次期繰越正味財産額		8,463,215

貸借対照表

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

[税込] (単位:円)

2025年 3月31日 現在

科 目	金 額	
《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現金	0	
普通預金	7,845,477	
現金・預金計	7,845,477	
(売上債権)		
未収金	237,214	
売上債権計	237,214	
(その他流動資産)		
前払金	16,832	
その他流動資産計	16,832	
流動資産合計		8,099,523
【固定資産】		
(有形固定資産)		
車両運搬具	352,442	
有形固定資産計	352,442	
(無形固定資産)		
電話加入権	22,000	
無形固定資産計	22,000	
固定資産合計		374,442
資産合計		8,473,965
《負債の部》		
【流動負債】		
前受金	10,750	
流動負債合計		10,750
負債合計		10,750
《正味財産の部》		
前期繰越正味財産		8,428,776
当期正味財産増減額		34,439
正味財産合計		8,463,215
負債及び正味財産合計		8,473,965

財 産 目 録

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

[税込] (単位: 円)

2025年 3月31日 現在

科 目	金 額	
《資産の部》		
【流動資産】		
(現金・預金)		
現 金	0	
普通 預金	7,845,477	
北洋	(2,478,376)	
道銀	(4,355,188)	
ゆうちょ	(420,334)	
GMOあおぞら	(591,579)	
現金・預金 計	7,845,477	
(売上債権)		
未 収 金	237,214	
売上債権 計	237,214	
(その他流動資産)		
前 払 金	16,832	
その他流動資産 計	16,832	
流動資産合計		8,099,523
【固定資産】		
(有形固定資産)		
車両運搬具	352,442	
有形固定資産 計	352,442	
(無形固定資産)		
電話加入権	22,000	
無形固定資産 計	22,000	
固定資産合計		374,442
資産合計		8,473,965
《負債の部》		
【流動負債】		
前 受 金	10,750	
流動負債合計		10,750
負債合計		10,750
正味財産		8,463,215

財務諸表の注記

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会 2025年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：定額法

無形固定資産：定額法

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み経理方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科 目	CGCみどりと こころの基金 支援活動	環境教育活動	その他 育林活動	合 計
業務委託費			180,000	180,000
諸 謝 金		21,000	60,000	81,000
会 議 費(事業)			780	780
旅費交通費(事業)	717,265	293,633	989,039	1,999,937
車 両 費(事業)	22,808		30,927	53,735
通信運搬費(事業)		9,552	0	9,552
消耗品 費(事業)	405,652	239,953	1,397,472	2,043,077
賃 借 料(事業)	55,000	1,200	11,000	67,200
減価償却費(事業)			176,221	176,221
保 険 料(事業)		9,759	0	9,759
諸 会 費(事業)			10,000	10,000
研 修 費			30,000	30,000
支払手数料(事業)		1,885	220	2,105
支払寄付金			10,000	10,000
合計	1,200,725	576,982	2,895,659	4,673,366

【固定資産の増減内訳】

固定資産の増減は以下の通りです。

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
車両運搬具	704,884	0	0	704,884	△ 352,442	352,442
合計	704,884	0	0	704,884	△ 352,442	352,442

監査報告書

第23期定期総会(2024年度活動に関わる)

特定非営利活動法人北海道森林ボランティア協会決算報告書
に関わる会計書類を監査しました結果、適正にかつ正確に処理
されていることを認めます。

2025年5月1日

特定非営利活動法人 北海道森林ボランティア協会

理事長 横山 清 殿

特定非営利活動法人北海道森林ボランティア協会

監事 谷口 哲也 

監事 安達 寿夫 

監事 合田 由紀子 